

## 公大連 近畿地区協議会

2009年11月14日 於：サムティフェイム新大阪

参加組合：大阪市立大学教職員労働組合、大阪府大学教職員組合

滋賀県立大学教職員組合、兵庫県立大学教職員組合

### 【公大連 近畿地区協議会に参加して】

兵庫県立大学教職員組合

副書記長 飯村 健次

地区協議会が開催された11月14日は折りしも、民主党によるいわゆる事業仕分けにより「無駄な」事業が見直される只中であつた。事業仕分けそのものの評価を述べるつもりは無いが、後に復活することになるとは言えスーパーコンピュータ関連予算が大幅に削減対象とされるなど教育・科学技術分野にも大きなメスが入られる事となつた。また、大阪府立大学に対して大改革案が示された時期でもあり、そのような時流の中で、公立大学の役割、あるべき姿等について協議を行った。景気や設置者の思いつきに左右されること無く、山田事務局長の基調講演の副題そのままに「揺るぎない公立大学像」を確立する必要性を強く感じた。

また、協議会で示して頂いた交付金に関する貴重なデータ等、これまで自分自身が不勉強で完全に理解していなかったことを深く掘り下げてうかがうことができる貴重な場であり、非常に有意義な会であつたと思う。

また、各参加大学からの報告では、人事・給与・単組組織率の改善等について具体的な情報開示があり、共通の問題も多く見られ協議会を中心とした横のつながりを更に強める必要性を感じた。